
エモーション

千帆

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

エモーション

【Nコード】

N3765B

【作者名】

千帆

【あらすじ】

感情だけで動く人間……あなたはご存知ですか？

俺は……………自分の感情だけを頼りに生きてきた

そのせいか、友達はかなり少ない

まあ、そのほうが楽だし

お互い気イ遣わねえ奴とつるんでるほうが楽しいに決まってる

隠し事だとか嘘だとか

……………めんどくせえ

俺そおゆーのうるせーかもよ？

なんせ、感情だけで動いちまうヤローだからな

笑えると思っただか？

俺の性格はそんな笑いごとのレベルじゃねーよ？

なんでこんな話してるかって？

すぐにわかるさ――

3日前、俺がバイトから帰ったときのことだ

俺は2年前、田舎の実家が嫌で上京してきてから一人暮らしだ

実は今は彼女と住んでいる

まあ、俗にいう同棲ってやつだな

たまたまバイトが早めに終わったからさ、急いで帰ったよ

あいつが喜ぶと思ったんだ

けど……

玄関のドアを開けた瞬間、妙な違和感を感じた

その違和感にはすぐに気付いた

あきらかに男物であるスニーカーがある

俺のじゃない

新品でもなさそうだし、あいつが俺のために買ってきたとは考えにくい

これから目の当たりにする出来事は容易に察しがついた

そして、的中——

あいつと、見知らぬ男が抱き合っていた

『おい、亜美』

あいつは信じられないとばかりに目を見開いた

「優ちゃん……なんで」

『お前なにやってんだよ』

それから何が起きたのか、覚えていない

ただ生まれて以来こんなにキレたのは初めてだったのはわかる

我に返ったとき、あいつは床に倒れていた

男はいない

よくみると俺は手にナイフをもっていた

俺はそこまであいつを愛していたのか？

自分でも不思議に思う

だが、その答えはYesだ

俺はあいつと2人でいたかった

誰にも邪魔されない場所で

俺は今、2人でいるよ

あいつと

2人きりだ

生きることと引き替えに

幸せを手にいれた

感情だけで生きること
も悪くはねえだろ？

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3765b/>

エモーション

2010年11月18日03時27分発行